

■法学部 1・2部（法律学科・政治学科）（指定校制）

〔1〕趣 旨

本推薦型選抜制度は、本学指定の高等学校から、学業と学業以外の活動との調和のとれた優秀な生徒を推薦していただく選抜制度です。入学者受入方針に基づき、正義・公平の実現に関心をもつと同時に法的・政治的な問題解決を学ぶ意欲の高い生徒を求めています。

〔2〕募集人員

1部 法学部 71名（本学が指定した高等学校から指定した人数）

2部 法学部 41名（本学が指定した高等学校から指定した人数）

ただし、指定校からの出願数に変動がありますので、実際の受け入れ数はこれと異なることがあります。

※法学部は「学部」単位での募集となります。学科（法律・政治）は1年次末に決定します。

〔3〕出願資格

1部

本学が指定した高等学校の生徒であって、本学部の推薦要件に該当し、学校長の推薦がある者。
推薦要件については、指定した高等学校にお知らせします。

2部

本学が指定した高等学校の生徒であって、本学部の推薦要件に該当し、学校長の推薦がある者。

推薦要件については、指定した高等学校にお知らせします。

なお、専願制ですが、本学一般選抜で法学部1部の受験を希望する者は、受験を認めます。

〔4〕選抜方法

「事前提出小論文」と書類審査に基づいて合否判定を行うため、試験日当日に会場に来ていただく必要はありません。ただし、テーマから外れた小論文が提出された場合、高校側に連絡し、再提出してもらうことがあります。

不合格と判定した場合には、その理由を高等学校に通知・説明します。

〔5〕出願書類

(1) 志願票（願書）

WEB出願専用サイトから手続きを行い、入学検定料の支払い完了後、「支払い完了通知」のメールが届いたらマイページにログインし、志願票（願書）を印刷してください。

※出願登録用の顔写真データが必要となります。詳細につきましては、「出願から入学手続までの流れ」（6～9頁）をご参照ください。

(2) 調査書

最終学年の1学期末、または前期末の評定が記載されたもので、2026年10月1日以降に学校長が作成し、厳封したものに限りします。

(3) 推薦書（様式1）

高等学校長が本学所定の様式に記入し、厳封したものに限りします。

※志望先のアドミッション・ポリシーに対応する志願者本人の学習歴や活動歴を踏まえた学力の三要素に関する評価について記載してください。

※様式1については本学ホームページ（<https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html>）よりダウンロードし、パソコン等で作成してください。

(4) 志望理由書・事前提出小論文

次の2つのテーマについて、それぞれ指定の字数で、指定の原稿用紙（様式5）を用いて作成してください。

(a) 志望理由書：法学部を志望した理由、および入学後の抱負（入学後に学びたい内容・計画、大学卒業後を見据えた目標等）（800字程度）

(b) 事前提出小論文：高校生活において、授業・課外活動や新聞・テレビ等のメディア、様々な自己の体験等を通じて、特に関心をもった法や政治に関するニュース、およびそれに対するあなたの意見（1,000字以上1,200字未満）

※様式5については本学ホームページ（<https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html>）よりダウンロードし、「A4サイズ」・「片面印刷」で出力の上、必ず手書きで作成してください。

その他、注意事項も併載していますので、ご参照ください。

〔6〕その他

(1) 判定結果につきましては、高等学校にお知らせします。

(2) 合格と認定された者が入学手続きをしないか入学を辞退した場合、または入学後退学するなど入学辞退に準ずる場合は、次年度の推薦依頼を取りやめることがあります。

(3) 合格者には、入学までの期間に入学前教育を実施することがあります。

(4) 入学前教育を実施する際は、必要な業務を業者（以下、「受託業者」という）に委託することがあります。この場合は、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる範囲に限定して、知り得た個人情報を提供することがあります。